



乳幼児教育・保育推進事業 通信
～令和6年度 乳幼児教育・保育協働研修～



令和6年11月27日(水) 第10回研修会(教育・保育の質向上分野)を開催しました。

41名の先生方と一緒に学び合いました。

(保育所(園)1名・幼稚園13名・認定こども園6名・小学校20名・療育施設1名)

宇治市立東宇治幼稚園

研究テーマ「遊びや生活の中で、主体的に人やものに関わろうとする
ようになるための環境とは」

保育者	3歳児	みかん組	松本	亜沙美
	4歳児	もも組	星山	碩士
	5歳児	すみれ組	青木	梨絵子



公開保育



公開保育中の環境や教師の関わりで
心に残ったことを1つ記載してください。
(参加できなかった仲間に知らせたいこと)を
教えてください。

否定的な言葉は使わず、子どもが感
じたこと、思ったことに共感し、そ
こから広げていけるような言葉が
けをされていたこと
(公立保育所)

環境がステキすぎました!!
子どもの“やりたい力”がど
こを見ても詰まっていたいまし
た!!先生が常に子ども目線
で楽しくなる、“次”へつな
がる声かけをされていたのが
印象的でした!!
(私立幼稚園)



子どもたちが自ら選び取る
ことができる環境構成が本
当にステキでわくわくしま
した。先生も温かく、子ど
もたちにとって安心できる
場なんだなと感じました。
(認定こども園)

子どものやる気をく
すぐる材料の充実と
声かけの大切さ
(小学校)

「一緒に」をたくさ
ん発信していたこと
(療育施設)

子どもへの丁寧なかかわ
り。たとえ時間に追われ
ても必要なことだと思
いました。
(小学校)

グループ協議



グループ協議中に、仲間の発言で心に残ったこと

(参加できなかった仲間に知らせたいこと)を教えてください。

一人一人が友達の意見をしっかり聞けること・話している途中で自分の話をしない。

(公立保育所)

小学校の先生が小学校の授業を考え直すべきだと言われていたことが心に残っています。(幼稚園の子ども達がこんなにも生き生きとできていたので)

(私立幼稚園)

環境構成、大人の言葉掛け一つが子どもたちの明日に繋がる。

(認定こども園)



幼稚園の先生の気付きが小学校の視点とちがって本当に明確だったこと

(小学校)

子ども同士が安心感を持って認め合える関係性を作ること、そして教師がつなぐ役割を大切にすること

(小学校)

子どもがしたいことを選べる環境がたくさんあった。

(公立幼稚園)



グループ協議まとめ



3 歳児

安心した気持ちで遊びを楽しんだり、園生活を過ごしたりできる環境や援助とは

A グループ	幼児がしたい遊びを選べる環境の中で、教師が遊びの仲間になってイメージを共有したり、友達同士の繋がりを持てるような関わり
B グループ	先生の肯定的なかかわりや、しぐさ、表情が、安心し、遊びの延長で生活する子どもの姿につながる
C グループ	教師との信頼関係を基盤に遊びを通して、子どもの思いを受け止めることを日々重ねていくこと
D グループ	子どもと一緒に心から遊びを楽しめる教師の存在があるからこそ遊びが深まり広がっていく

4 歳児

自分のしたい遊びを通して、友達とやり取りを楽しむことができる環境と教師の援助とは

A グループ	自分の好きな遊びの中で、イメージしたものを実現できる環境の保証があり、そこに集う友達との間でうまれるやりとりや関わりを必要に応じて保育者がつなげていくことが大切
B グループ	自分たちで遊びをすすめられる環境づくりと友達同士をつなぐ教師のきっかけづくりや一緒にイメージを共有して遊びこむことが大切
C グループ	子ども一人一人のことを理解し、手に取ってみたい、一緒にやってみたいと思えるような環境を整える
D グループ	子どもを認めつなげる教師の声かけや友達を感じたりつながったりできる魅力的な環境があることで、自分のしたい遊びを見つけたり友達と一緒に遊んだりする姿が生まれる

5 歳児

- ① 友達と互いに思いや考えを出し合いながら、主体的に遊びや活動を進めていくことができる環境と教師の援助とは
- ② 幼児が挑戦しようとするための環境と教師の援助とは

①	A グループ	豊富な材料と整理された環境の中で子どもの個々の思いをとらえた安心できる言葉かけをし続けていくこと
	B グループ	互いに違いを受け入れられる安心できる関係と教師の認めの言葉かけ
	C グループ	子どものおもいと安心感
②	D グループ	安心できる環境と豊富な材料、担任の意図的かつ適切な声かけ
	E グループ	挑戦する意欲は自己決定、試行錯誤、ふり返りの積み重ね
	F グループ	子どもと「一緒に」明日へと続く世界を築こう

指導助言



講師の先生のお話の中で、心に残ったことを一つ記載してください。

(参加できなかった仲間に知らせたいこと)を教えてください。

危ない行動があった時も「ダメ」という言葉で終わらせない。なぜ危険なのか…みんなで考えていくことが大切
(公立保育所)

「何かを仮置きで決めるが、固定させない。また気付いたことがあれば一緒に考え、新たな考えを生み出し改善していく。」これは職員関係の上でも大切にしたいことだと思った。
(私立幼稚園)

子どものつぶやきを繋げることでイメージが膨らんでいく。
(認定こども園)

遊びを共にする中で友達と多様な感情体験をし、折り合いをつけることで生活が豊かになることを知る。また、様々な人がいることを知り、共に在ろうとする。
(小学校)

子どもの発信したイメージをひろって次へとつなげていくこと
(療育施設)

子ども達は遊びの中で多くのことを学び、一人一人考えのちがう子たちが集まっているからこそおもしろい。
(小学校)

子どもの興味、意欲を大切にする教師の関わり、明日へどうつなげていくか教師もわくわくしながら幼児と共に保育をつくっていくことの大切さ
(公立幼稚園)

子どもは自ら考え、創り出す存在であることを信じる
(小学校)



現場を整えさすこと、声かけひとつひとつを大切にすること、安心できる場所・楽しめる場所に自園もしていきたい。
(私立幼稚園)

受け止め、共感共有
(療育施設)

たくさんの言葉をかけるのではなく、こどもがイメージし考えるヒントになる言葉を伝えたい。
(私立幼稚園)

児童が安心できる言葉かけを増やしていく。
(小学校)

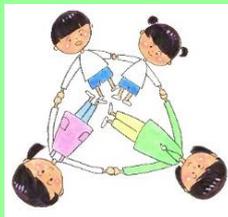
遊びや子どもの興味関心を活かした授業、学級づくり。
(小学校)

小学校における授業においても環境づくりを整えたい。
(小学校)

遊びを毎日切ってしまう。子どもの作った物を大切に続けてつなげているようにしたい。
(認定こども園)

もっと子どもが自ら手に取ったり、選んだりできる環境づくり。
(認定こども園)

今日の学びを踏まえて
保育や授業で
活かしたいこと



改めて子どもの声をていねいに聞く意識や態度を考えさせられました。
(認定こども園)

「一緒に」学ぶ意識をもつ。
(小学校)

児童の思いを受け止め、考えさせる。
(小学校)

子ども達を感じたこと、思ったことをしっかり受け止めていくことを大切にしていきたい。
(公立保育所)

「何かを仮置きで決めるが、固定させない。また気付いたことがあれば一緒に考え、新たな考えを生み出し改善していく。」を現場で活かしていきたい。(トップダウンではないあり方)
(私立幼稚園)

子どもの気づきや学び、思いを明日につなげる。主体的に活動できるしかけ作り。
(小学校)

子どもの発した言葉、しぐさ、イメージしていることを温かく受け止める教師の関わり。
(公立幼稚園)

保幼小連携に向け、何が必要か1年生担任、幼稚園と相談します。
(小学校)

子どものつぶやきに耳をかたむけていきたい。
(小学校)